

R-18



# 幻想誘華遭

© 2004 GUST. All rights reserved. This is a work of fiction. All characters and events are fictional.







◆ Insert ◆

こんにちはとらです。  
今回もまたゆうかりん本ですよー。  
今回はピンですけどね！

幻想郷の森に迷い込んだ時に  
ゆうかりんに出会ったらどうする！？ってトコロデスヨ  
あとは中身を見て確認をしてみてください。それでは。



あら

活きの良いものが来たわね



ふう

困ったな…  
完全に迷って…

んっ

と、  
誰か居るのですか？

あつ



そこにあんた

迷いついでに…

私と遊んで行かない？





あんたもイイモのを持ってるわね。  
味わって食べれそうね

ふふっ

うああっ!  
膣がうねって締め付けてくるっ!



はんっ

はっ

くっ ああっ!  
中が暖かくて、きもちいいっ

ふうっ

んっ はふっ

おや、もうイキそうなの?

いいわよ  
搾り取ってあげるっ

くああっ!

うっ! あっ!  
き、キツうっ!

ズグググ

ズグググ



中に熱いのがきて……るっ!

ひああ!

うっああっ!

で、でるっ!!

はああんっ!

KOU



ふふ、  
一杯出たわね

うんっ!

はあ

はあ

ひああ



ほら  
もつとあなたのイキのいいものを頂戴？

ここ、イジられると  
たまらないでしょう？

うあああつ！ それっ  
キツっ！



中に一杯射精したのが分かるわよ？

ふふ、まだシたらないようね  
流石に生きがいいね



ん、すごくドロドロしてるわよ  
すごく濃いわ

まだまだ絞り取れそうね、  
くすくす



あんっ  
ほら、しゃせーした☆

はああつ！

くうっ！  
また搾り取られるっ！





あら

こっちの方が好きだったのなんて

さつきよりも硬くなってきたわよ?



んー、でも

ちょっと疲れちゃったから

とんだヘンタイだったのね

脚でもいいわよね



うあっ!

そ、そんなこと...

スルッ



ん、こんなに先をトロトロにさせて私の足で喜びすぎよ？

すぐイっちゃいそうなの勢いじゃない

あっ

ううっ！

脚、イイです…

ああっ！

ふっ

どうしたの？

そんなに下の方を見つめて

また私の奥に注ぎ込みたいのかしら？

でも、ダメよ

次は、

後ろで、ね…







奥っ!

ああっ  
気持ち...いいわよ

あっく!  
はあっ

ああんっ  
腰の動き激しっ

ひああんっ!

イイっ!  
お尻いいのおっ!

かっ...はっ!

あっ!

イ、イキそ...お

でるっ!

いいわよ、残らずお尻に  
ぶちまけなさいっ!

くっお尻がしめつけてっ!

射精しますっ!

イクっ!



はああつ!

お尻に一杯でてるうつ!

あああんつ!

もつとおつ! よーぶんちようだいっ!

おしり... にっ!!

射精がとまらなっ...!

ぐああつ!




う... あ...

ふう

おなか一杯になったわ  
ご馳走様

ふふふっ





また綺麗な花が咲いてるわね

綺麗な花の下には屍体が埋まってる、ってね

さあ、もっと華を咲かせましょうか

◆ After ◆

お疲れ様でした。

ゆうかりんに出会っても、迂闊に近づかないこと、ってことで。

うちはまあ、食われてきますが！

とりあえず、妖怪っぽいゆうかりんが描いてみたかったので

こんな感じになりました。

す、すいつくされるっ！ピクピク

ちなみに、今回から全作業を  
オールデジタルにしてみました。  
まだまだ試行錯誤の段階なので、  
もう少しなんとかかしたいところ。

さて、残りのページはゲストさんやら  
落書きやらです。どんだんぱふぱふー  
ちろり庵さん、  
ゲストありがとうございました ora

というわけで、今回はこんなところで。  
次は大阪の紅楼夢を予定。  
era ネタで何か描きます。







◆ Alenge ◆  
なんか天子



531底

■ 幻 想 誘 華 遭 ■

2009 年 08 月 15 日 発 行

著 者  
暁 て と ら

発 行  
Lagrangian-POINT (ラグランジュポイント)

印 刷  
(株) サンライズパブリケーション

HP  
<http://lagpoint.sakura.ne.jp/>

e-mail  
[tetora@ragpoint.sakura.ne.jp](mailto:tetora@ragpoint.sakura.ne.jp)

本誌の感想はこちらからどうぞ  
<http://lagpoint.sakura.ne.jp/book/kan.html>



補足事項

18歳以下閲覧禁止

本誌の内容をネットワーク上に閲覧可能状態にすることを禁じます。  
上記事項を守られない場合、花畑に埋められたり、花の糞分にされる  
可能性があるのをご注意下さい。





Lagrangian-Point